



学校便り

喜輪

名護市立安和小学校
令和2年度 学校便り 第6号
2020年7月14日
発行者 校長 座間味玲子

授業改善のための研究授業を行いました！

7月1日にきりん組の智美先生、正先生の研究授業を行いました。きりん1組、2組の合同の国語の授業で「川柳絵本を作ろう」でした。きりん組の児童の皆さんがいきいきと活動し、お互いに教え合い、発表するまでの内容でした。特にこはくさんが、りゅうさんに声かけをして一緒に取り組んでいるところが微笑ましく感じました。全員が、自分の川柳を作ることができ、満足げな顔が印象的でした。

その後、場所を図書室に移し、国頭教育事務所指導主事の大城直美先生を招いて、グループ協議を行い、「改善策」について発表しました。

感想からは、「子ども達のやる気を促しながらの授業の進め方がとても良かった。」「担任の智美先生や正先生の子供達への接し方がとても参考になった。」などの意見が出されました。子ども達の頑張りをみる事ができた研究授業でした。智美先生、正先生お疲れ様でした。

☆この授業に先駆けて、6月10日に4年生で綾子先生の算数の互見授業も行っています。子ども達の学力向上のための取り組みとして日々先生方は工夫改善を行っています。



授業を終えて全員で



改善策を話すみのり先生



班の意見をまとめて発表する志穂先生



講評を行った大城主事（右）

内科検診

7月10日に行われた内科検診、幼稚園児から6年生までの75名が受診しました。勝山病院の比嘉先生がおいでになり、一人一人丁寧に診て頂きました。心臓の音や肺の音、そして骨の具合、皮膚の状態など診察して頂きました。比嘉先生ありがとうございました。幼稚園児や児童は、きちんと距離を保ちながら、順番を待っていました。未受診の児童は17日に屋部中学校で受診します。

児童集会（体育委員会）

7月2日に体育委員会が、委員の紹介や活動内容を発表しました。

今年も木曜日の朝に持久走を行っています。記録をつけている体育委員会さん、ありがとうございます。

健康と体力増進のために頑張っていきたいと思います！



体育委員のみなさんで活動内容を発表



検診を受けている様子

「あわきりん」の皆さん読み聞かせありがとうございます

6月からスタートした読み聞かせの会「あわきりん」の皆さん7月もたくさんの方が参加していただいています。

7月3日（右の写真：上から）友寄辰巳さん、長山那江さん（2回目）、宮城正美さん、小橋川好子さんが、読み聞かせに来て頂きました。

友寄さんは地域の方、小橋川さんは、本部町の方です。お二人ともわざわざ、安和小学校の幼稚園児・児童のために来て頂いています。小橋川さんは、手作りの絵本を読んで下さいました。

7月10日（下の写真：左から）安村利江さん（2回目）、神谷司さん、木下智子さん（2回目）です。屋部駐在の神谷さんは、交通安全や防犯についての紙芝居を読んで下さいました。

世話係の西由枝さんや比嘉亜弥さんは、人数が足りないときに必ず入って頂いています。感謝しています。

このように読み聞かせの皆さんのおかげで子ども達の聴く態度もたいへん良いです。

6月の本の貸し出し冊数についてお知らせします。

- 1年生：全体冊数122冊（平均冊数10.2冊）
 - 2年生：全体冊数171冊（平均冊数13.2冊）
 - 3年生：全体冊数233冊（平均冊数19.4冊）
 - 4年生：全体冊数284冊（平均冊数16.7冊）
 - 5年生：全体冊数66冊（平均冊数13.2冊）
 - 6年生：全体冊数118冊（平均冊数9.8冊）
- 全体の平均として10冊以上の貸し出しがされています。
たくさんのお本に出会ってほしいですね。



第1回の学校評議員会を開催しました。

7月3日に学校評議員の長山正邦さんと山城秀樹さんに来校して頂きました。（宮城正美さんはお仕事の都合で参加ができませんでした。）

4校時の授業参観をした後、長山さんは5・6年と山城さんは4年生と給食を一緒に頂いてもらいました。

午後には、校長からコロナウイルス拡大防止のための休校に伴う行事に精選や本校の現状などを報告しました。また、学校評議委員のお二人からは、安和校区のこれまでの歴史等貴重なお話を聞くことができました。

今後、児童のためにどのような取り組みを進めていかなど短い時間ではありましたが、有意義な話し合いをすることができました。

今年度からコミュニティスクールの懇話会がはじまります。学校評議員の方々には、懇話会にも参加して頂きます。忌憚のない意見をよろしくお願いいたします。

